



# 施工説明書

## 外装用羽目板

この度は天龍木材(株)の製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。お買い上げいただいた商品をきれいに仕上げ、  
最良の状態でご使用いただくため施工前に必ず「施工説明書」をお読みいただき正しく施工してください。

### ● 施工前のご注意

- 品質管理には万全を期しておりますが、万一不都合な品物がございましたら必ず施工前にお申し出ください。  
施工後の苦情・返品・交換には応じられない場合がございますのでご了承ください。
- 商品が届きましたら製品に破損がないかをご確認ください。梱包材などが破れていたり傷があっても製品に損傷がない場合の返品・交換は出来ません。
- 外装用羽目板は水の掛かりやすい場所、湿気が多い場所、直射日光のあたる場所を避け、風通しのよい場所に保管してください。  
また、壁に立てかけたり、地面に直接置かないでください。
- 外装用羽目板は天然木ですので1枚1枚すべて色柄が異なります。施工前に仮並べをして全体として色調のバランスをとってください。  
また、カスリや金筋等、天然木特有の模様が入る場合がありますのでご了承ください。

### 1/下地

- 柱・間柱・胴縁は乾燥した反りの無い物を使用し、下地合板上に防水シートを貼り、防水シート上に胴縁を303mm~455mm間隔で施工してください。
- 外壁の窓周りは防水シート上に防水テープで水が入り込まない様にしっかりと水養生を行ってください。
- 胴縁は通気胴縁等を使用して頂くことより下地と羽目板が乾燥し不具合の起きる可能性が減少します。

#### 【ノーザンホワイトシダーの場合】

- この商品は完全な乱尺商品です。胴縁に耐水合板(9mm以上)を捨て貼りしてから羽目板を貼ってください。
- この商品は天然の抽出物が表面上で白い綿の様な形で浮き出る事がありますが、カビではありません。施工前にウエス等で掃ってから施工をしてください。

### 2/施工

- 天然の無垢です。節や辺材を含み1枚1枚色柄が異なります。施工前に仮並べを行い風合いのバランスを確認してください。
- 商品には様々な節が混入します。したがって主観によって材料を切り使いしてください。カットして施工する場合は胴縁間隔に合わせて切り落としてください。

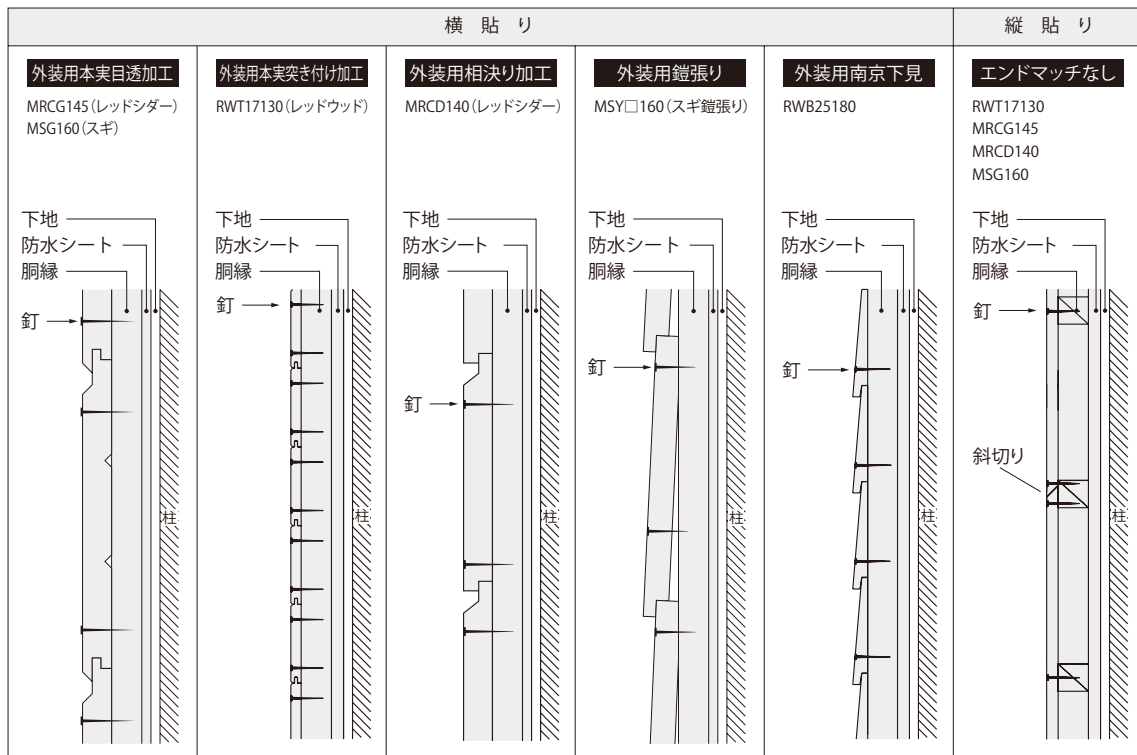
#### 【横貼りの場合】

- 横貼りの場合は雄実を上に向け下地に釘打ちして羽目板を固定してください。  
この場合、柱・間柱・胴縁等に幅方向で2ヶ所に釘を打ち接着剤を併用して確実に固定するようにしてください。

#### 【縦貼りの場合】

- エンドマッチ付の商品は雄実を上に向け下地に釘打ちして羽目板を固定してください。  
この場合、柱・間柱・胴縁等に幅方向で2ヶ所に釘を打ち接着剤を併用して確実に固定するようにしてください。
- エンドマッチなしの商品で小口を付きつける場合は小口部分を斜め45度にカットし、カット部分が重なるよう釘打ちし羽目板を固定してください。(図参照)  
この場合、柱・間柱・胴縁等に幅方向で2ヶ所に釘を打ち接着剤を併用して確実に固定するようにしてください。  
また、小口部分の処理はコーキングで水の浸入を防ぐようにしてください。

- 無垢材のため、湿度・温度・日当たりの有無により収縮や反り等が生じる恐れがあります。環境に応じて貼り方(きつめ/ゆるめ)を調整しながら貼ってください。



その他ご不明な点がございましたら、当社または当社の営業担当者までお問合せください。

